

監査結果の公表

(その2)

平成26年度の定期監査結果の概要を次のとおり公表します。

茂原市監査委員 元吉敬宇
茂原市監査委員 森川雅之

◆監査の対象

市民部、福祉部、経済環境部

◆監査の期間

平成26年10月22日から12月8日まで

◆監査の場所

茂原市役所・五郷保育所・鶴枝保育所・中の島保育所

◆監査の方法

監査の実施にあたっては、各所管の財務に関する事務事業が効果的、経済的に執行されているか。住民の福祉の増進に努め、最少の経費で最大の効果を挙げ、組織及び運営の合理化に努めているか。

また、前回の指摘事項の改善はなされているかに主眼を置き、提出された資料・関係諸帳簿を調査するとともに説明を聴取することにより、適正な監査の執行に努めた。

◆監査の結果

計画された事務事業はほぼ順調に進行しており、関係諸帳簿もおおむね適切に処理されていると認められた。

◆主な所見

事務事業の執行状況に関する主な所見は次のとおりであるので、検討のうえ一層適切に事務事業が執行されるよう要望する。

◎防犯対策については、倒壊による被害や犯罪を誘発する恐れのある「空き家」が問題視されているが、事故や犯罪を未然に防止するため、所有者などに行政指導ができる仕組みづくりについて検討されたい。

◎健康診査事業については、予防医療の促進を図るため、関係部署と連絡を密にしながら新たな受診勧奨策を検討し、受診率の向上に努められたい。

◎生活困窮者自立支援制度については、生活困窮者の新たなセーフティネットとして機能するよう、関係団体と連携を図りながら十分な支援体制づくりに取り組まされたい。

ター整備に伴い、予防・相談事業による対象者の把握や生活状況の情報収集に努め、高齢者虐待の未然防止や包括的・継続的な介護マネジメントに努められたい。

◎茂原市子ども子育て支援事業計画については、待機児童がいらない状況を踏まえて子育て支援施設の規模やあり方を検討し、また、国からの情報や市民の意見を取り入れながら、行政の事情にとらわれないう計画策定に努められたい。

◎農業従事者については、青年就農給付金制度の一層の周知や新たな支援策の導入などによって新規就農者の掘り起こしや育成を図り、持続可能な農業の実現に向け積極的に取り組まされたい。

◎茂原にははる工業団地については、平成29年度にも分譲が開始される予定であることから、企業誘致班の編成や千葉県との更なる連携など、一層の企業誘致活動に取り組まされたい。

◎労政対策事業については、ハローワークやちば南東部地域若者サポートステーション、商工会議所などとの連携

を一層密にしながら、求職者に利便性があり効果が目に見える事業や施策に取り組まれたい。

◎美化推進については、市民一人ひとりが主体的に取組めるよう、地域の美化やごみの減量化についての意識啓発に努めるとともに、関係部署や市民団体、造園業者などと連携しながら、花の植栽や植樹、枯れ木の入れ替えなどの緑化推進事業に取り組まれたい。

※監査結果の詳細については、ホームページをご覧いただくか、左記までお問い合わせください。

お問い合わせ先は、
監査委員事務局（9階）
☎(20)1560、FAX(20)1607へ。

善意をありがとうございます
(敬称略)

手10本、竹ぼうき5本)

・中の島幼稚園へ

▽中の島幼稚園ひまわりの会
(二人用テーブル1台、玉入れボール1セット、万能フックスタンド1台、ステンレス蒸し器1個)

・社会福祉協議会へ

▽茂原市文化祭実行委員会
社交ダンス部門
(金4万1787円)

▽生大笑の会
(金2275円)

▽日本ホーリネス教団茂原キリスト協会 (金6万円)

▽養護老人ホーム長生共楽園
(金3万8366円)

▽中村 静夫
(金2万8128円)

▽萬華楼カラオケ会
(金2万2510円)

▽森川 健次 (金5千円)

▽ASA新茂原(使用済切手
2136枚、82円切手34枚)

▽打矢 フキ (車イス1台、
使用済切手2404枚)

▽江澤 隆司 (卓球台1台)

▽池田 加代子 (毛糸3袋)

▽瀧島 幸市 (使用済切手
200枚)

▽若松 則子 (毛糸1袋)

・鶴枝小学校へ

▽永吉神社(一輪車2台、熊